

令和2年4月9日

衆議院議員

岸田 文雄 様

全日本教職員連盟

委員長 島村 暢之



## 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

我が国の教育の正常なる発展に対する貴台の格別なる御尽力に対して、教育に直接携わる教職員団体として、心から感謝するとともに、深甚なる敬意を表します。

私たち全日本教職員連盟（全日教連）は「美しい日本人の心を育てる」ことを理念とし、日本の教育正常化に向けて努めてまいりました。また、国民の負託に応え、子供たちに豊かな心と確かな学力を育成するための活動を展開しております。

さて、現在各自治体は、文部科学省より発出された「令和2年度における小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の再開等について（通知）」及び「新型コロナウイルス感染症に対応した小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等における教育活動の再開等に関するQ&A」に則り、教育活動の再開・休業の延長を判断している状況です。

その中で、再開する学校ではQ&Aに示されている「マスクをする」「消毒する」等の対応のための準備を進めていますが、そのためのマスクや消毒液等の衛生用品が不足しているとの声が多く聞かれています。

また、引き続き休業を決めた学校では、児童生徒の学習の遅れにどのように対応するかということが課題となっています。

このような現場の不安を解消するためには、衛生用品の確保について補正予算で対応することや、令和4年までの整備を目指すGIGAスクール構想の迅速な展開が必要であると考えます。

つきましては、学校現場の不安を取り除き、安心して教育活動に従事することができるよう、関係各省庁と御協議の上、下記要望の実現に向けて御高配賜りますようお願いいたします。

### 記

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について、児童生徒の学びを保障するとともに安心・安全な学校運営を可能とするための予算を確実に確保すること
  - (1) マスク・消毒液・電子体温計等の必要な物品の配布及び備蓄について、補正予算で対応すること
  - (2) 学校の臨時休業が長引く地域においては、児童の安全・健康状態の確認、オンライン授業やデジタル教材学習を自宅で行うため、GIGAスクール構想に係る児童生徒へのPCの貸与等を前倒しすること